

## 編集後記

第69巻には、総説・解説等として、酪農・乳生産に関するテーマを2つ、食品衛生・微生物に関するテーマを1つ、乳・乳製品の栄養と健康に関するテーマを2つ掲載いたしました。その内容は、酪農におけるロボット技術や情報通信技術（ICT）などの「スマート技術」の現場での導入状況について、また、細胞間の情報伝達を担う重要な因子として注目されている細胞外膜小泡/エクソソームの乳における機能と今後の課題について、という最近の先端トピックスを解説していただきました。また話題という点では、国際酪農連盟 IDF World Dairy Summit 2017でも取り上げられた Dairy Matrix について拙文を書かせていただきました。一方で、乳業技術の永遠の課題とも言える乳の安全衛生と品質の分野からは、乳における食中毒細菌による毒素の産生性とその検出・予測技術について、また、生乳の成分組成や安全面での品質と並んで注目が高まっている乳の

官能的品質について紹介していただきました。さらに、「読者からの話題提供」として、モンゴルの馬乳酒アイラグの微生物フローラについてご寄稿をいただきました。「乳技協だより」の乳等省令に定める乳糖分析法と国際標準法についての報告と検査技術研修会での Q&A も含め、多様な構成となっております。読者の皆様に興味を持って目を通していただけましたら幸いです。

第69巻の発刊にあたり、ご執筆いただきました筆者の皆様に改めてお礼申し上げます。

今年度まで編集委員をお務めいただいた星野昌彦氏が退任され、次年度からは後任として服部博幸氏（協同乳業株式会社）にお願いすることになりました。これまでの星野氏の本誌編集へのご尽力に編集委員会を代表してお礼を申し上げます。

松田 幹  
名古屋大学大学院教授

ISSN 1341-7878

BULLETIN OF JAPAN DAIRY  
TECHNICAL ASSOCIATION

乳業技術 Vol. 69 2019

令和2年3月30日発行

編集兼発行者：公益財団法人日本乳業技術協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号

TEL 03-3264-1921 FAX 03-3264-1569

E-mail : info@jdta.or.jp http : //www.jdta.or.jp

印刷者：小宮山印刷工業株式会社